

こだま

医療法人 生仁会
地域活動支援センターやまびこ
高山市国府町村山251-2
(0577)72-5023
平成30年1月発行 No. 131

皆さま、新しい年をどのようにお迎えでしょうか。昨年も多くの方にご利用いただき、ありがとうございました。おかげさまでやまびこは15回目のお正月を迎えることができました。今年も皆さまと一緒に良い年となるよう取り組んでいきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。


さて、2017年はみなさんにとってどんな一年でしたか？ 2017年の漢字は「北」でしたね。北朝鮮による弾道ミサイル発射や核実験強行などの脅威。九州北部豪雨による被害。天候不順で北海道産ジャガイモが不足し、ポテトチップスの一部が販売中止。プロ野球・北海道日本ハムの大谷翔平選手が米大リーグに移籍し、早稲田実業高から清宮幸太郎選手が入団するなど、多岐にわたるさまざまな出来事がありましたね。

2018年はどんな年になるのか楽しみにしつつ、まずは、新年最初の「こだま」ということで、やまびこスタッフからのご挨拶をさせて頂きたいと思います。また、理事長からも新年の挨拶を頂きました。



スタッフ新年のごあいさつ




 牧上 美由紀

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。世相を漢字1文字で表す昨年の漢字は「北」でした。昨年は北の脅威に怯えた1年ではありましたが、振り返ると様々な嬉しい出来事もありました。将棋界では、6月当時14歳の藤井聡太4段が29連勝の記録を達成、12月には47歳の羽生善治棋聖が史上初の永世7冠を成し遂げました。相撲界では日本出身力士としては19年ぶりに稀勢の里が横綱に昇進しました。我々やまびこのスタッフも日々精進を続け、専門性を磨きながら、利用者の方々へ寄り添って、その方が地域の中で安心して、自分らしく生きて行けるような手助けをさせて頂きたいと思っています。今年もどうかよろしくお願ひ致します。

 野村 めぐみ


明けましておめでとうございます。今年は何(犬)年ですね。犬も歩けば棒に当たる、という有名なことわざがありますが、これは、何かしようとするれば、災難に遭いやすいというたとえである一方、何かをやっているうちに思わぬ幸運にめぐりあうことのとえでもあります。災いに続く道なのか、幸せに続く道なのか、自分の言動をきちんと振り返りながら、しっかり前に進んでいきたいですね。皆さんと幸運の道に進めるよう、一生懸命、一緒に考えていきたいと思っています。今年もよろしくお願ひいたします。

 田立 龍之介

明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。昨年の個人的なトピックスとしては劔岳に登ったこと、全国リカバリーフォーラムに参加したことです。どちらの体験からも少なからぬ影響を受けました。精神保健福祉の世界では今、「EBP(精神保健福祉領域における科学的根拠をもとづく実践)」と「リカバリー」が拡がりを見せています。どちらも海外から入ってきた概念ですが、北海道浦河町の「べてるの家」等で日本的なスタイルでの実践が重ねられています。飛騨でも拡げていきたいので、興味のある方ぜひ一緒にやりましょう！今年もよろしくお願ひいたします。

 千嶋 加奈

明けましておめでとうございます。一年が過ぎるのはあっという間で、昨年の新年のこだまを作成したのが、ついこの間のように感じます。昨年はクラブや行事、サロン活動に加え、新たな事業にも取り組み、充実した日々でした。また、業務に追われていた一年でもありました。今年には心にも、時間にも余裕を持たせ、一人ひとり、一つ一つのことに向き合いつつ取り組んでいきたいと思っています。今年もよろしくお願ひいたします。

 三川 純子

明けましておめでとうございます。昨年は、どのクラブ活動や行事も、活発に活動する事ができ、充実した年であったと思います。今年も、クラブ活動や行事を皆さんと一緒に楽しくて、ワンダフルな活動にしていきたいと思っています。よろしくお願ひします。



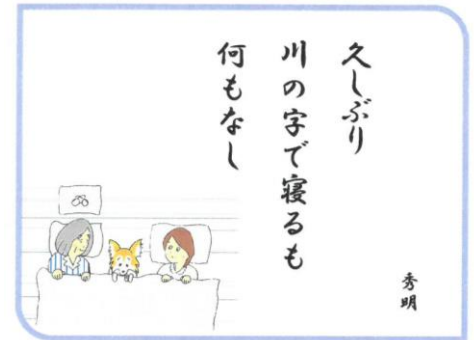
新年最初の挨拶を当法人の理事長で、須田病院院長の加藤秀明先生にお願いしました。



須田病院長 加藤 秀明

明けましておめでとうございます。

今年も戌年ですが、私の家は昔から犬が好きで、現在は3代目のチワワを飼っています。名前はルルと言います。私が病院から家へ帰っても誰も喜びませんが、ルルだけは飛び上がって私を追いかけて喜んでくれます。妻も私とはしません。ルルを膝枕なんかしてかわいがっています。私達は子どもが自立してからは寝室を別にしていたのですが、2人ともルルと一緒に寝たいので、ベッドをくっつけて仲良く寝るようになりました。ルルと生活して一番感じることは自分を必要とするものがまだいるという自己肯定感が得られることです。ルルは私達がいなければ生きていけませんし、私達を頼り、私達といることを喜んでくれます。人間が生きていくには自分ではできるといふ自己効力感や自分を認める自己肯定感が必要です。こういう感じを得ることは人それぞれで、何でもよいと思います。自分は大丈夫と自分を信じ、自分なりのリカバリーを目指して頑張ってもらいたいと思います。やまびこは皆さんとともにあって応援したいと思います。イラストはアルカディアの籠戸さんに作ってもらいました。



今年もよろしくお願ひします。

たんぽぽ会 行事の報告

9月 バーベキュー

やまびこ恒例のバーベキューを9月30日(土)に行いました。当日は総勢40人の参加があり、大いに盛り上がりました。天気にも恵まれ、気持ちのいい陽気のなか BBQ を楽しんでいると、強い風が吹き、紙皿やコップがコロコロと飛ばされてしまう場面も！！強い風に気をつけながら、おいしいお肉や野菜をお腹いっぱいになるまで楽しみました。今年のデザートは、自立訓練施設「あじめ」でとれたスイカとカルピスを使って、フルーツポンチを作りました。参加者からは「美味しい」と大好評でした！！



10月 一泊研修旅行

今年10月27日(金)、28日(土)と能登まで一泊旅行に行ってきました。二日目は、高山に近づくにつれ雨も降ってきましたが、なんとか両日も天気にも恵まれ、楽しむことができました。今年「地域活動支援センター ピアサポート北のと」と交流会してきました。「北のと」さんの畑でとれたかぼちゃを使ったクッキーで振る舞ってくださり、とてもいい交流会でした。中でも、方言などをつかったゲームではお互いヒントを出し合い、盛り上がりました！！交流会の後は、能登島水族館に寄り、イルカショーを楽しんできました。今年の宿は、和倉温泉の「のと楽」という立派な旅館でした。宴会料理も美味しく、温泉も満喫できました！！

二日目は輪島朝市を散策し、キリコ会館で輪島の伝統行事を学び、能登金剛で昼食をとりつつ散策し、最後は千里浜なぎさドライブウェイを経由して帰ってきました。



交流会



のとじま水族館



「のと楽」旅館



キリコ会館